

田中 義人 氏 学位審査結果の要旨

主査：岡崎 和一

副査：伊藤 誠二、中邨 智之

抗酸化剤である α -リポ酸 (1,2-dithiolane-3-pentanoic acid, α -LA) の肝保護効果の機序を解明すべく、D-galactosamine (GalN,) /リポ多糖 (LPS) 誘発急性肝不全ラットモデルを用いて、病理組織、炎症性サイトカイン・iNOS の発現制御機序を検討した。その結果、NF- κ B 阻害を介した TNF- α ・iNOS 発現の抑制とともに IL-10 発現増強が重要であることを明らかにし学位に値する研究と考えられた。